

歓待への準備

入間川正美チェロ演奏 / と / パフォーマンス

11月26日(月)～12月8日(土)

※日曜日休演

岩本町・ギャラリーサージにて

開演：19:00～20:00(予定)

料金：1,000円

TIME TABLE (★=入間川正美チェロ独奏)

※会場のギャラリーサージでは、昼間11:30から18:30まで、永倉知美の作品を、映像で展示しています。

11/26(月)	★ (オープニングレセプション・無料)	3(月)	★
27(火)	★	4(火)	★
28(水)	★	5(水)	渡部美保/入間川正美
29(木)	若尾伊佐子/入間川正美	6(木)	★
30(金)	おがやゆりえ/斉木耀/入間川正美	7(金)	遠藤寿彦/佐久間久美子/入間川正美
12/1(土)	渡部美保/入間川正美	8(土)	入間川正美/cuatro gatos (17:00～18:00)
2(日)	※(休館日)		井上摂/小山博人/清水唯史(トーク・無料)

井上摂

1987年慶応義塾大学大学院文学研究科英米文学専攻博士課程終了。83年に小説家として出発。88年より舞台芸術批評を始める。94年から2年半の間ダンスの上演の構成・演出を手がける。表象行為の盲点である「不文律の掟」を顕在化させる言語の探究が最近の課題。

遠藤寿彦 (ダンス、その他)

大学在学中の1985年に土方巽「東北歌舞伎計画4」出演、88年より上演活動を開始する。91年より始めた稽古場から発展して「回路派」を結成。<近代>以降の舞台芸術という文脈においてダンスをどのように実践していくことが可能か。まず、イメージや意味性を極力排し、物語化や対象化の欲望をすり抜け、それらを脱臼させ続ける運動としてダンスを描定してみる。最近では、身体=エクリチュールという仮説、あるいは記憶の収蔵庫としての身体=痕跡(線)といった観点から展開を図っている。人間的な特性からどれだけ遠くへ離れることができる/ないかが現在の主題である。

最近の活動:

- 2000年「evangelist」(法政大学学館大ホール)
- International ArtMeeting Katowice 2000 (ポーランド)
- 2001年「NAMED/UND'ANCED」(アートランド)
- 韓日ダンスフェスティバル「L-in-es」(ソウル)

斉木耀 (演劇、演出)

93年 morning landscape 設立、7作品を構成・演出。
00年～01年「演奏と批評と雰囲気的女優」企画参加。
00年「半島1」(三浦市)参加。

佐久間久美子 (DANCE、その他)

ダンスを所謂ダンスとして枠付けし続けている様々な因子に対し、内からでもなく外からでもなく無方向な視座を以って、一体ダンスはこれから何をディスポーズしていこうとしているのだろうか? 一寸見、存続しているかの如く思わせ振りの普遍性・・・P & K?

(*注 P=PARE, K=Kick)

- '95年より韓日ダンスフェスティバル日本側プロデュース
- '00年より「freespace ARTLAND」をOPEN

渡部美保 (演劇)

'86年DA・M入団から'99年退団まで、ほぼ全作品に出演。'90年よりソロ活動を開始。
'96年自主企画公演「彼女の名前」(東京/仙台)で、入間川正美氏と共演。
'00年、山田工務店「個の矩形II」(半島1プロジェクト/外三浦半島)出演。
'01年「演奏と批評と雰囲気的女優第4回」(演奏/入間川正美・於ギャラリー工房親)出演。
'01年7月、佐藤照と共に新ユニット「Lens」を結成。第一回公演「オブティカルフロー」をマージナルシアターフェスティバル/仙台にて上演。

入間川正美 (音楽)

'89年よりチェロ奏者として、即興ソロ定期ライブを中心に活動。現代美術、実験演劇との共演も多数。

'98～「チェロの即興もしくは非越境的独奏」於プロト・シアター'00～'01「演奏と批評と雰囲気的女優」全5回 於ギャラリー工房「親」共同主催

'00「半島1プロジェクト」参加

'01「人と塩と美術と「アートが結び・咲かせる塩の華」塩電-ブルターニュ・芸術交流プロジェクト 参加

おがやゆりえ (演劇)

'93より morning landscape の全公演に参加
'00「演奏と批評と雰囲気的女優第2回」出演

小山博人

cuatro gatos (クアトロ・ガトス)

演劇グループ、87年結成。演劇表象が構造的に抱える盲目性=暴力性を哲学的、政治的、社会的諸相と折り重なる地平において問い返すことを企図して活動中。最近では主にパレスチナ/ジュネから発せられる問題に取り組んでいる。

過去の主な活動; 89年「大谷地下美術展」参加。92年「絶対演劇フェスティバル」[日本・ポーランド芸流プロジェクト]主催。93年「会津田島パフォーマンス・フェスティバル」[場所の現在/現在の場所]参加。94年「聴くものの眼・見るものの耳」主催。00年「半島1展」参加。01年「メディアセレクト」参加。

若尾伊佐子 (ダンサー)

モダンダンス、クラシックバレエを学び、'93より万城目純十「SIHN PING」art visionのメンバーとして活動する。

'00より、一人ではかできないことを探る為、ソロ活動を再開する。



SURGE
GALLERY
ギャラリーサージ

東京都千代田区岩本町2-7-13 渡辺ビル1F
Watanabe bldg. 1F, 2-7-13 Iwamoto-cho
Chiyoda-ku, Tokyo, Japan 〒101-0032
Phone. 03-3861-2581 Fax. 03-3861-2582
http://www.catnet.ne.jp/surge/
e-mail=surge@catnet.ne.jp

cuatro gatos

[4-sch-時間 prototype]

引用テキスト ジャン・ジュネ「シャティエラの四時間」

参照テキスト マフムード・ダルウィーシュ「僕らのまわりで大地は狭まる」他

構成・演出・装置 清水唯史
音響・照明・出演 湯田 康
制作・出演 田中紀子
出演 竹原洋平
スタッフ 清水 基 長野れい子 葛巻欣久

2001年12月8日 (土)

17:00 入間川正美チェロ演奏
17:15 cuatro gatos公演
18:00 トーク1：清水唯史 (演出家・cuatro gatos)
18:15 トーク2：小山博人
18:30 トーク3：井上 摂 (慶應義塾大学講師・現代芸術研究)
18:45 質疑応答、討議
19:30 終了

会場 ギャラリーサージ (JR神田駅下車、徒歩10分)

入場料 1000円 (入間川) / 無料 (cuatro gatos・トーク)